

## Public Relations

自動販売機で1本買ったのに取出し口には2本あった。そして、2本とも飲んで中毒をする事件が続いている。新聞やテレビであれ程騒いでいるのに何故2本とも飲むのかとあきれてはみたが、この騒ぎを案外知らない人が少なくないのかもしれない。新聞やテレビのニュースを見ない人が意外にも多いのではなかろうか。

大きな活字で農薬を非難する記事が連日連夜新聞紙面ににぎわしていた頃の昔話で恐縮だが、農業とは直接関係のない大学生達(工学部20人、経済学部1人)に対して個別に質問をする機会があった。知っている農薬の名前と、それが社会に有益なものとして知っているのか有害なものとして知っているのかとの問に対する答は、農薬の名前は何も知らないが4人、DDTを有益なものとして12人、有害なものとして2人、BHCを益として5人、害として1人、テップ害として1人、水銀も害として1人、PCP益として1人がそれぞれ知っていた。1人で複数の農薬をあげた者もいたので、人数より多くなった。あの頃の世相の中では意外な結果であった。

これらの例は、逆に、知ってもらふことの難しさをも感じさせる。お互に正確に知っている事は僅かであり、職業や趣味に関すること以外は知らない事が多い。関係者の間では常識中の常識であっても、部外者には常識どころではない。相手はこちらの言いたいことではなくて、先方の聞きたいことを聞こうとするのであろうから、正しい周知徹底は思いのほか難しい。実りあるP.R.には根気も必要ようだ。

〔財団法人 日本植物調節剤研究協会理事 福田秀夫〕  
〔財団法人 残留農薬研究所理事長 福田秀夫〕

## 目 次 (第19巻第11号)

農業における植物生長調節剤の現況  
と将来動向……………2  
〈宇都宮大学 竹松哲夫・竹内安智〉

1. 基礎研究の進歩……………2
2. 応用研究の新動向……………2
3. 植物ホルモン・生理活性物質……4

会長退任挨拶……………8  
〈日本植物調節剤研究協会前会長 馬場赳〉

昭和59年度冬作(麦類・いぐさ・水  
稻刈跡)関係除草剤・生育調節剤試  
験成績概要……………9

〈財団法人 日本植物調節剤研究協会〉

第1表 昭和59年度冬作関係除草  
剤・生育調節剤の有効成分およ  
び判定結果一覧表……………10

I. 除 草 剤……………10

II. 生 育 調 節 剤……………12

第2表 昭和59年度冬作関係実用  
化除草剤使用基準……………12

第3表 昭和59年度冬作関係実用  
化生育調節剤使用基準……………14

昭和60年度 水稻・畑作関係生育調  
節剤試験成績概要……………15

〈財団法人 日本植物調節剤研究協会〉

昭和60年度 畑作関係除草剤試験成  
績概要……………21

〈財団法人 日本植物調節剤研究協会〉